

親子で環境保全型農業を学ぼう！

赤とんぼ米 稲刈り体験！



赤とんぼが舞う農村風景の復活を目指す豊田・みよし環境保全型農業推進協議会（構成：JAあいち豊田、愛知県、豊田市、みよし市）は、9月21日、特別栽培米ミネアサヒ「赤とんぼ米」作りに賛同する消費者が集まる「赤とんぼ友の会」を招いて稲刈りを行います。今年は、14家族43人が参加予定で、赤とんぼ米を栽培している豊田市花沢町の田んぼで行います。当協議会は、赤とんぼ米を継続的に栽培できるよう消費者に理解してもらい、買い支えてもらえるように毎年農業体験を開いています。

赤とんぼ米ってなに？

「赤とんぼ米」は農薬により激減したといわれる赤とんぼの復活を目指し、環境にやさしい農薬を使い、赤とんぼの生態に配慮して栽培されたお米です。農薬の量を愛知県の慣行基準5割以下、化学肥料に含まれるチッソ成分も5割以下とした特別栽培米です。一般消費者を含めた、栽培を客観的に検証する「環境保全型農業認証委員会」を設置し、一般米との差別化を図っています。人にも環境にも優しい安全・安心なお米です。国の「みどりの食料システム戦略」に先駆けた取り組みです。



▲親子で稲刈りを体験する様子を撮影できます。

令和6年産 赤とんぼ米栽培概況

栽培農家	19戸
栽培面積	12.25ヘクタール
出荷予定量	732俵（43.9トン）

取材日

日時：9月21日（土） 午前10時00分～ 少雨決行

場所：豊田市花沢町芦原32付近の水田

※午前9時30分までにJAあいち豊田下山宮農センター（豊田市大沼町越田和37-1）にお越しください。JA職員が稲刈り会場にご案内いたします。

※農道への駐車となるため、近隣住民への配慮をお願いいたします。

※取材いただける場合は、下記お問い合わせ先までご連絡をお願いします。

お問い合わせ先：

JAあいち豊田 営農生活部 営農相談課 担当：和田

〒471-8511 豊田市西町4丁目5番地 電話（0565）31-2460

または、広報課 電話（0565）31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

